

根を張れ

学校長 荒木 博明

希望に満ちた元気いっぱいの新入生を迎え、平成27年度が順調にスタートできましたことは大変喜ばしいことでもあります。今年一年、みんなで長野南高校の発展のために力を合わせて頑張りましょう。

ところで、長野市内は今が桜の見頃（原稿を依頼されたのが4月中旬）であります。我々は毎年桜の花の美しさに心を奪われますが、水上勉（雁の寺で直木賞を受賞）という作家がこんなことを書いています。「人は木の花、葉、枝振りの美しさに心を奪われる。これはこれでいいが、木には根があることを忘れてはならない。」すなわち本質を見極めよという意味であり、格好ばかりに気を取られるな、外観ではなくまずは内側を磨けということです。内側を磨けばそれは自ずと外側に出てくるものです。要するに根がしっかりしていれば、枝振りも良く、りっぱな花をつけるということです。

また、皆さんは「麦踏み」を知っていますか？

秋蒔いた麦も冬の寒さに耐えて成長し、いずれは実をつけます。しかし、いい実がつかどうかは自分ではコントロールできません。そこで、関わりを持つ人間が、早春に麦の芽を足で踏む。麦の茎が自分勝手に成長するのをおさえ、さらに土の中にある根の張りを良くするために手助けをしてやるわけですが、それが麦踏みです。麦踏みすることによりりっぱな根が張れ、良い実がたくさんつくのです。君たちは高校生といえども、まだまだ未熟であります。自分の判断で思いどおりに決断しても、間違いがある場合があります。そのときは、本校の教職員が遠慮なく麦踏みをします。踏む方、踏まれる方ともに目的はしっかりと根を張ることです。

このように、植物だけではなく人間もしっかりと根を張ることが大切なことです。高校生活の3年間は、外観よりもまずは社会で有用な人間として活躍できるよう成長するために、また、自分の夢を実現させて大輪の花を咲かすためにしっかりと根を張りましょう。根とは基礎学力であり、基本的な生活習慣であり、人権意識であり、人としての常識であります。みなさんがしっかりと根を張ることを期待しています。



南稜通信

第1号

平成27年
5月発行
長野南高校

問い合わせ先

教頭 田村 啓一

庶務 小熊 則子

TEL026-284-8850

(学校代表)

TEL026-284-8851

(教務室)



入学式



対面式

平成27年度 第1回 公開授業のお知らせ 5月23日(土)



特別時間割で4時限目まで公開

お願い

1時限目 8:45~9:35

* 上履きをご持参ください。

2時限目 9:45~10:35

* 駐車場は、隣の健康セン

3時限目 10:45~11:35

ターをご利用ください。

昼食

(誘導有ります)

4時限目 12:30~13:20

1 学年のスタート

1 学年主任 山本 寛

入学式終わる

早春のキリリと引き締まる空気の中、200人の生徒たちは堂々と体育館に入場し、正式に長野南高校への入学を許可されました。それぞれの瞳はどれも高校生活への希望に満ち溢れ、頼もしく感じます。本当におめでとうございます。

学習合宿無事終了 ご協力ありがとうございました。

入学後間もない集団生活。しかも、内容は・まず1日目 宿に到着するやいなや、予備校講師による講話、午後は80分×3コマの授業（英・数・国）、そして夜は10:40まで自学自習と、ゆっくりとくつろぐ場面はいつさい無く、かなりハードなメニューをこなしてもらいました。また、2日目は前日からの眠気や疲れと闘いながら？各教科のまとめをして、3時間のテストに臨みました。

しかし、生徒たちは自ずと協力し合い、最後まで全力で「高校での学習」に取り組んでいました。「本気で頑張ればかなりの事ができる」・本当に大変だったけれど、高校生活のスタートにあたり、それぞれ確かな自信を得られたのではないかと思います。



※1年生は、入学式の3日後、学習合宿へ。黒姫ライジングサンホテルでの学習の様子です。

新年度に向けて

生徒会長

皆さん、こんにちは。僕たちが生徒会を引き継いでから、数か月が経ちました。初めの頃は、右も左も分からずに、ただただ作業をやっていただけでした。が、今では役員一人一人が自分の考えを持ち、お互いに言い合える雰囲気になり、活動も活発になってきました。

今年度も挨拶活動やボランティア活動など、先輩方が伝統的に行ってきたものを引き継ぎました。まだ、先輩方のような盛り上がりがないので、これから益々精力的な活動にしていきたいです。7月には、中学生の皆さんが来られる文化祭があります。皆さんの印象に残るような企画を考えるので、ぜひ来てください。

これから更に良い学校になるように、全校の生徒の皆さんと先生方の力を借りて頑張っていきたいと思います。



長野マラソン（給水係ボランティア）



校歌練習